

青森県の農林水産業の概要

特徴・取組

青森県は、日本海、津軽海峡および太平洋と三方を海に囲まれ、中央には大型の内湾である陸奥湾をかかえている。

県の中央部には奥羽山脈が連なり、海流の影響と地形が複雑なことから、同じ県内でも、地域によって気候が大きく異なる。

日本海側に位置している津軽地域は、夏は比較的好天に恵まれ、冬は大陸からの冷たい季節風の影響により雪が多い。

太平洋側に位置している県南地域は、夏季に冷たく湿った偏東風「ヤマセ」の影響により低温の日が多くなるが、冬は晴天の日が多く雪が少ない。

県内総生産（令和3年度）を産業別にみると、第3次産業が76.3%、第2次産業が21.0%、第1次産業が4.4%となっている。

第1次産業の内訳は、農業が3.7%、林業が0.1%、水産業が0.6%である。

青森県の農業産出額（令和5年）は、3,466億円 で東北第1位（全国第7位）であり、主要部門別の主な内訳（（ ）内は構成割合）は、多い順にりんご主体の果実が1,096億円（32%）、畜産が1,090億円（31%）、野菜が687億円（20%）、米が511億円（15%）でバランスが取れた構成となっている。

津軽地域では、米やりんご、県南地域では、野菜や畜産物が多く生産されている。野菜全体の農業産出額は東北1位で、出荷量では全国1位のにんにく、ごぼうのほか、全国ベスト10に9品目が入っている。

りんごは、国内生産量の約6割を占めており、販売額は約1,222億円（令和5年産）で、10年連続で1,000億円を超え、台湾を中心に年間約2万4,900トン（令和5年）を輸出している。

漁業（令和5年）では、いか類の漁獲量が全国1位、ほたてがい（養殖）の収穫量が全国2位となっている。

青森県では、人口減少社会の進展や消費動向の変化などに伴う課題に対応するため、販売力強化、生産性向上、人財育成、農山漁村振興の4つの柱に沿って「農林水産力」を強化するための「農林水産力」強化本部を設置し、農林水産業が持続的に発展する社会の実現に向けて、農林漁業者や、市町村、関係団体などの関係者が、共通認識を持って連携・協力しながら取り組んでいる。

具体的には、専門的な事項を推進する8つの部会を設置し、数値目標を設定した「農林水産力」強化パッケージに掲げたプロジェクトを推進し、生産者や関係団体等との対話を重視して実施している。

主な農林水産物

りんご
弘前市を中心とした中南地域での生産量が県全体の約6割を占め、年間を通して全国に出荷されている。
（収穫量全国1位）



ごぼう
「偏東風（ヤマセ）」が吹く夏季冷涼な太平洋側で栽培され、香りや風味が良く、身が締まっているのが特徴。
（収穫量全国1位）



あおもり和牛
（黒毛和牛）銘柄牛が多数あり、中でも「あおもり倉石牛」は、数多くの受賞歴を持つなど、高い評価を得ている。



ほたてがい（養殖）
陸奥湾を中心に養殖で生産され、冷涼な気候と穏やかな湾により、品質・味とも優れている。
（収穫量全国2位）



しじみ
主要産地の十三湖、小川原湖は味と品質から全国ブランドとなり、トレーサビリティ体制を整備している。
（漁獲量全国2位）



にんにく
国内出荷量の7割を占める青森県産は、大玉で1片が大きく、雪のような白さの「福地ホホワイト」系統が生産されている。
（収穫量全国1位）



やまのいも
（ながいも）
「ガンクミジカ」と呼ばれる系統が栽培され、粘りが強くアクが少ないのが特徴。
（収穫量全国2位）



ヒバ
「県の木」に指定されているヒバは、耐湿性や耐久性に優れ、建築材のほか工芸品や家具が製作されている。



いか類
するめいかは県内全域で、一本釣りや定置網で漁獲。あかいかは太平洋沖合域で一本釣りでも漁獲されている。
（漁獲量全国1位）



ひらめ
「県の魚」に指定されており、稚魚生産、放流など栽培漁業に取り組み、漁獲量の安定化につなげている。
（漁獲量全国2位）



青森県内の各地域における農林水産物

東青（とうせい）地域

【農畜産物】水稻、トマト、りんご、黒房すぐり（カシス）
ねぎ、ほうれんそう、肉用牛、鶏卵、生乳
【林産物】ひば、すぎ
【水産物】こんぶ、やりいか、みずだこ、くろまぐろ、するめいか、ほたてがい（養殖）

下北（しもきた）地域

【農畜産物】水稻、だいこん、ばれいしょ、夏秋いちご、かぼちゃ、アピオス（ほどいも）、生乳、肉用牛
【林産物】ひば、すぎ
【水産物】するめいか、ほたてがい（養殖）、さけ・ます類、こんぶ、かれい類・ひらめ、くろまぐろ

西北（せいほく）地域

【農畜産物】水稻、りんご、ぶどう、メロン、すいか、だいこん、やまのいも（ながいも）、花き、豚、肉用牛
【林産物】ひば、すぎ
【水産物】わかめ、しじみ、するめいか、さけ・ます類、かれい類・ひらめ、めばる、やりいか

上北（かみきた）地域

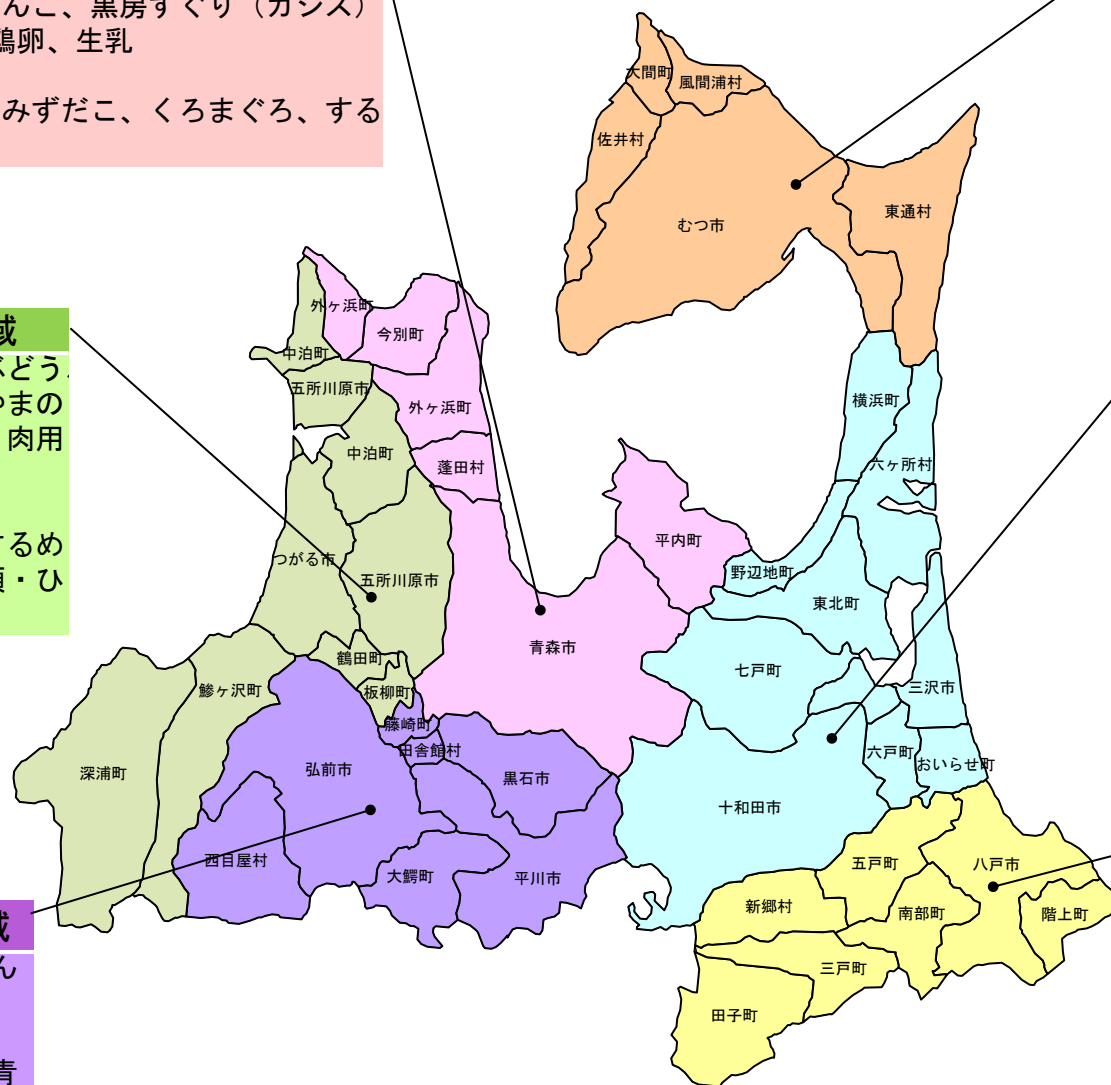
【農畜産物】水稻、やまのいも（ながいも）、にんにく、だいこん、ごぼう、かぶ、肉用牛、鶏卵、青森シャモロック
【林産物】すぎ、あかまつ、しいたけ
【水産物】するめいか、ほたてがい（養殖）、さけ・ます類、かれい類・ひらめ、ほっきがい、しじみ、わかさぎ、ひめます、なまこ

中南（ちゅうなん）地域

【農畜産物】りんご、水稻、にんじん、だいこん、とうもろこし、もやし、ぶどう、花き、トマト、ミニトマト、にんにく、鶏卵、青森シャモロック、豚
【林産物】すぎ、山菜

三八（さんぱち）地域

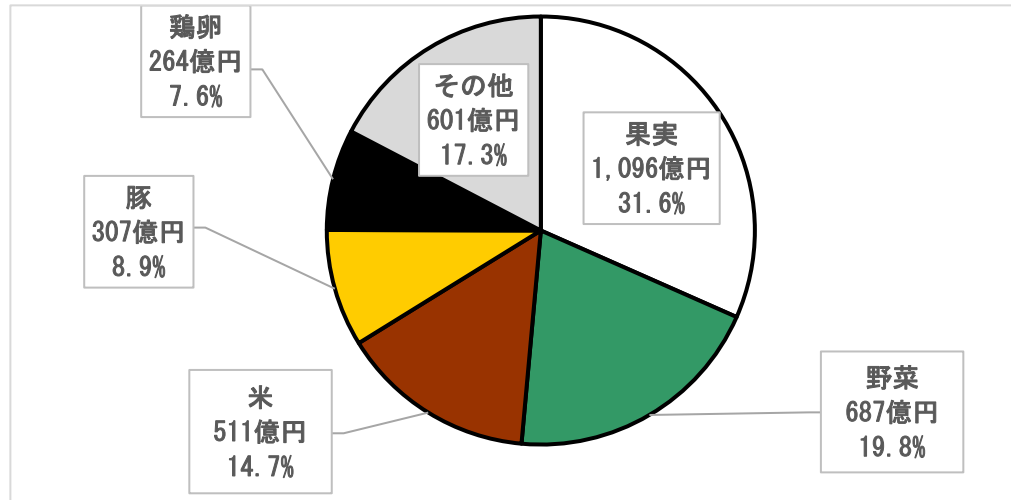
【農畜産物】水稻、やまのいも（ながいも）、葉たばこ、にんにく、食用ぎく、きゅうり、ねぎ、ごぼう、いちご、おうとう（さくらんぼ）、りんご、花き、鶏卵、ブロイラー、肉用牛
【林産物】すぎ、あかまつ、えのきたけ
【水産物】するめいか、いわし類、さば、さけ・ます類、こんぶ



青森県の農業（１）

- ・農業産出額は3,466億円で全国7位。うち米が511億円（14.7%）、野菜が687億円（19.8%）、畜産が1,090億円（31.4%）。
- ・農畜産物の生産状況は、にんにく、ごぼう、りんごが全国1位、なたね、やまのいもが2位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	青 森 県	全 国	全国順位
なたね	収穫量	R6	298 t	3,140 t	2 *
にんにく	収穫量	R5	13,400 t	20,200 t	1
ごぼう	収穫量	R5	49,600 t	119,000 t	1
やまのいも	収穫量	R5	49,200 t	163,700 t	2
だいこん	収穫量	R5	102,900 t	1,141,000 t	3
かぶ	収穫量	R5	5,540 t	98,600 t	3
りんご	収穫量	R5	374,400 t	604,000 t	1
西洋なし	収穫量	R5	1,480 t	19,700 t	3
肉用牛	飼養頭数	R6	55,500 頭	2,672,000 頭	12
プルーン	収穫量	R4	123 t	2,424 t	3

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産統計」、「特産果樹生産動態等調査」

農業産出額のデータ

区 分	青森県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	3,466 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	7
米	511 億円 (14.7)	15,193 億円 (16.0)	11
麦類	x 億円	678 億円	- *
雑穀	1 億円	77 億円	10
豆類	14 億円	572 億円	8
いも類	12 億円	2,301 億円	19
野菜	687 億円 (19.8)	23,243 億円 (24.5)	13
果実	1,096 億円 (31.6)	9,590 億円 (10.1)	1
花き	19 億円	3,522 億円	40
工芸農作物	17 億円	1,467 億円	14
その他作物	x 億円	585 億円	- *
畜産	1,090 億円 (31.4)	37,212 億円 (39.2)	10
肉用牛	165 億円	7,696 億円	13
乳用牛	91 億円	9,249 億円	17
生乳	87 億円	8,310 億円	16
豚	307 億円	7,194 億円	8
鶏	515 億円	12,033 億円	6
鶏卵	264 億円	7,413 億円	13
ブロイラー	233 億円	4,471 億円	4 *
その他畜産物	11 億円	1,041 億円	7
加工農産物	0 億円	513 億円	44

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注：() は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

青 森 県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は14万7,300haで全国4位。うち田が7万7,500ha、畑が6万9,800ha。
- ・農業経営体数は2万9,022経営体で全国13位。うち法人経営体が646経営体で20位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は9,057経営体で全国4位。うち法人数が573法人で21位。
- ・農業生産関連事業は、農産加工の年間販売（売上）金額が105億円で全国27位、事業体数は690事業体で14位。

耕地面積

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
耕地面積	147,300 ha	4,272,000 ha	4
田	77,500 ha	2,319,000 ha	10
畑	69,800 ha	1,952,000 ha	3
普通畑	35,500 ha	1,118,000 ha	7
樹園地	21,600 ha	248,600 ha	2
牧草地	12,800 ha	585,900 ha	3
参考) 総土地面積	9,645.11 Km ²	377,975.68 Km ²	8

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	4,472 ha	256,676 ha	22

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
農業経営体数	29,022 経営体	1,075,705 経営体	13
法人経営体	646 経営体	30,707 経営体	20
総農家数	36,465 戸	1,747,079 戸	23
販売農家	28,062 戸	1,027,892 戸	13
参考) 世帯総数	511,526 世帯	55,830,154 世帯	31
集落営農数	178 集落営農	13,998 集落営農	29

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	86,751 ha	2,593,345 ha	4
集積率	58.5 %	60.4 %	11

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	48,083 人	1,363,038 人	7
男	26,576 人	822,144 人	8
女	21,507 人	540,894 人	4
65歳以上	29,326 人	948,621 人	9
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	61.0 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	9,057 経営体	216,784 経営体	4
法人数	573 法人	29,128 法人	21
参考) 人口総数	1,237,984 人	126,146,099 人	31

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 10,458 百万円 事業体数 690 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	27 14
農産物直売所	総額 14,758 百万円 事業体数 280 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	37 30
観光農園	総額 176 百万円 経営体数 80 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	43 18
農家民宿	総額 37 百万円 経営体数 50 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	29 * 4
農家レストラン	総額 423 百万円 事業体数 20 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	32 * 21

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

青 森 県 の 林 業

- ・林業産出額は75.1億円で全国23位。うち木材生産が70.8億円、栽培きのこ類生産が3.2億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国8位、あかまつ・くろまつが全国2位、からまつが6位、ねまがりたけが1位。

林業産出額

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
林業産出額	75.1 億円	5,562.5 億円	23
木材生産	70.8 億円	3,257.0 億円	12
栽培きのこ類生産	3.2 億円	2,199.2 億円	43

出典：「令和5年林業産出額」

林産物の生産状況

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
素材生産量	723 千m ³	20,647 千m ³	8
針葉樹	675 千m ³	18,926 千m ³	8 *
あかまつ・くろまつ	59 千m ³	494 千m ³	2
からまつ	28 千m ³	1,837 千m ³	6 *
広葉樹	48 千m ³	1,721 千m ³	11 *
ねまがりたけ	生産量 21 t	74 t	1 *
なめこ	生産量 230 t	23,752 t	12 *
わらび	生産量 13 t	415 t	8 *
薪	生産量 3,414 層積m ³	100,167 層積m ³	8 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

林野面積

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
林野面積	625,842 ha	24,770,201 ha	9
国有林	380,463 ha	7,153,338 ha	2
民有林	245,379 ha	17,616,863 ha	30
人工林面積	267,324 ha	10,133,111 ha	12

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

製材工場数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
製材工場数	63 工場	3,749 工場	31
製材用素材の入荷があった工場数	63 工場	3,722 工場	30
国産材のみ	62 工場	3,116 工場	25
国産材と輸入材	1 工場	511 工場	41

出典：「令和5年木材統計」

林業経営体数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
林業経営体数	678 経営体	34,001 経営体	19
法人経営体	117 経営体	4,093 経営体	9

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

青 森 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は503億円で全国 9 位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のするめいが全国 1 位、ひらめが 2 位、海面養殖業のほたてがいが 2 位、内水面漁業のしじみが 2 位。
- ・ 漁業生産関連事業は、水産加工の年間販売（売上）金額が73億円で全国 6 位、事業体数は30事業体で10位。

漁業産出額

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	503 億円	15,265 億円	9
海 面 漁 業	343 億円	9,534 億円	5
海 面 養 殖 業	160 億円	5,731 億円	15

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	3,116 経営体	65,662 経営体	3
内水面漁業経営体数	350 経営体	4,076 経営体	3

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	6,855 人	121,389 人	3
男	5,674 人	109,757 人	3
女	1,181 人	11,632 人	2

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
漁船隻数	3,938 隻	109,283 隻	9
動力漁船	2,323 隻	58,906 隻	6

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	青 森 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	120,259 t	3,777,921 t	6 *
海面漁業漁獲量	62,235 t	2,926,411 t	12
ひらめ	948 t	6,271 t	2
するめいか	5,370 t	21,248 t	1 *
海面養殖業収穫量	58,024 t	851,509 t	6 *
ほたてがい	56,258 t	151,311 t	2
内水面漁業・養殖業生産量	2,878 t	51,908 t	7 *
内水面漁業漁獲量	2,799 t	21,567 t	3 *
しじみ	2,217 t	9,211 t	2 *
内水面養殖業収穫量	79 t	30,341 t	27 *
にじます	71 t	4,734 t	15 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分		青 森 県	全 国	全国順位
水産加工	総額	7,277 百万円	179,159 百万円	6 *
	事業体数	30 事業体	1,220 事業体	10
水産物直売所	総額	1,256 百万円	34,988 百万円	9 *
	事業体数	20 事業体	810 事業体	11
漁家民宿	総額	84 百万円	5,389 百万円	16 *
	経営体数	10 経営体	540 経営体	13
漁家レストラン	総額	216 百万円	13,249 百万円	17 *
	事業体数	10 事業体	380 事業体	8

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

青森県の農林水産業の話題等

日本一のりんご産地 弘前市 援農・副業によるりんご産業の活性化

日本一のりんご産地である弘前市は、農業従事者の減少や高齢化、農繁期の人手不足といった課題を抱えている。

そこで、弘前市・ニッカウキスキー（株）・アサヒビール（株）・（株）ＪＴＢは、地域のりんご、シードル産業の活性化を図るため、令和５年度に「ひろさき援農プロジェクト」を発足し、官民共創の援農ボランティアツアーを実施している。実施後には受入農家だけでなく全国から多数訪れたツアー参加者からも継続希望の声が届いており、関係人口の増加にも繋がっている。

また、弘前市は令和３年度からりんご農家の労働力不足を支援するため、市職員の兼業による「りんご生産アルバイト」（副業）を開始し、令和５年度からは、１日農業バイトアプリdayworkの法人版機能を活用し、りんご農作業に従事しやすい環境の構築に取り組んでいる。地域の基幹産業であるりんご産業を持続可能なものとするため、この取組を民間企業・団体等へ波及させることを目指し、アプリを活用した農作業の副業を推進している。



りんご農家への援農ボランティアツアー

国産冷凍野菜事業へ新規参入 十和田市 安全・安心な食材で外食や中食向けの業務用野菜の拡大を目指す

十和田市の株式会社グリーンソウルは、長芋を中心に、ごぼう、水稻、大根、にんにくを生産・販売する農業法人で、令和３年に「業務用需要に対応したカットごぼう等の一次加工品の製造・供給」において、総合化事業計画の認定を受け、規模拡大を進めて令和６年には延べ130haで生産した野菜の加工・販売を行っている。

近年、国内の企業で国産冷凍野菜事業への新規参入が増えているなか、加工野菜の契約先食品加工メーカーのバイヤーから冷凍品の需要が多いことを受け、国産の安全・安心な食材を広めたい思いから国産冷凍野菜事業への新規参入を計画した。令和６年８月には野菜洗浄機や蒸気加熱装置、急速冷凍装置、全自動組み合わせ計量器などを備えた冷凍加工工場が完成し、１０月からごぼう、にんじんの千切りとささがき、おでん用の大根など外食や中食向けの業務用を販売している。

また、青森県漁業協同組合連合会と連携した冷凍ホタテ飯の水産物の加工や介護食弁当等にも取り組んでいる。



冷凍加工工場内の冷凍食品の製造機器
と冷凍ホタテ飯